

3/23（日）オープンキャンパス 体験プログラム

学科	体験授業テーマ		利用教室	内容
薬学部 薬学科	体験型 プログラム	大学の研究室ってどんなところ？	薬学部研究室等	大学は教育だけでなく研究を行う機関でもあります。本学の薬学部にも多くの研究室があり、教員や学生がそれぞれの研究を日夜行っています。今回は機能形態学研究室に招待し、そこでどのような研究が行われているかを紹介します。
	薬剤師体験	白衣を着て調剤、薬剤師を体験しよう！ ～軟膏剤の調剤～	H102	普段より塗り薬を使う機会は多くあります。中には医師の指示でいくつかの薬を混ぜて使うこともあります。ここでは青い軟膏と白い軟膏を混ぜ合わせる、塗り薬の調製を行います。一緒に軟膏剤を実際に作ってみましょう！
	薬学部展示コーナー		B105	・大学生活ポスター展示/各学年で学ぶ内容・イベントについて紹介します。 ・試し読みコーナー/教科書や薬剤師業務の紹介コミックなどがあります。 ・ミニ実習体験/顕微鏡で臓器標本の観察や人体模型に触れることができます。
応用生命科学部 応用生命科学科	模擬講義	身近にある食べ物と薬の関係	B205	私たちが日々健康に生活をするためには、栄養バランスのとれた食事が重要です。この食事には、実際に薬として使われているものも沢山あります。この講義では、食べ物から薬として使われているものの他、体に良い働きをする（生活習慣病などを予防する）成分について、新しい作用を紹介します。
	模擬講義	深刻化していく海のプラスチック問題 ～持続可能な社会のために、わたしたちが今できること～	B302	レジ袋、食器、衣類など、プラスチックは今や私たちの生活に欠かせないものとなっています。ところが近年、世界中でプラスチックごみによる海の汚染が問題視されています。この講義は人の暮らしに直接関係する最新の環境問題に注目しています。なぜプラスチック汚染は起きてしまったのか、環境や生態系に一体どんな影響をもたらしているのかについて、身近な例から、問題解決に向けた対策や「今できること」を紹介します。
応用生命科学部 生命産業 ビジネス学科	模擬講義	データで理解する消費者行動と企業行動	B301	経済やビジネスの世界では、データ分析が一段と重要視されるようになっていきます。 現実経済では消費者や企業の行動に関するデータが膨大にあり、表面的にはモヤモヤしているように見えます。 しかし、データ分析の手法を駆使することで、現実経済から本質的な法則性を浮き彫りにすることが可能となります。 この講座では、SNSが消費者行動に与える影響やデータ分析を利用した価格付けの取り組みなど最近の動向を交えながら、データ分析についてお話しします。
医療技術学部 臨床検査学科	模擬講義	個別化医療（オーダーメイド医療）はどこまで進化するか？	B201	人類はヒポクラテスの時代から個々の患者に適した医療を試みてきましたが、ヒトゲノム配列情報を解読した2000年頃からはがん治療の分野を中心にゲノム情報などを基にした個別化医療とよぶ革新的な医療の実現を目指すようになってきています。個別化医療とは確立した医療というのではなく、ゲノム情報に加えてRNA、タンパク質、代謝物、腸内細菌などの情報をAIも利用しながら網羅的に解析し個々の患者に最適な治療を行うことを最終目標として現在も進化し続けている医療です。
	体験実習	新型コロナウイルス感染症の診断で話題になったPCR法とは何か？	B203	新型コロナウイルス感染症のパンデミックによって話題になったPCR法というものが、一体どのようなものなのかを知ってもらいたと思います。また、PCRを行う実物の装置を実際に見てもらうことができ、PCRを行う際にどのような操作を行うか実際に体験できますので、ご興味がある方は是非いらしてください。
看護学部 看護学科	看護学演習	”バイタルサイン”を測定してみよう	B103	バイタルサインは生命の維持に必要な情報で、「体温」「脈拍」「呼吸」「血圧」などの測定と観察から患者さんの今の状況を判断します。バイタルサインの測定は、入院中の患者さんだけでなく、在宅療養をしている患者さんにも行う重要な看護技術です。本日は、「脈拍」「血圧」とパルスオキシメーターを用いた「動脈血酸素飽和度」の測定を体験してみましょう。